

府中エリアに希少なマルチテナント型物流施設 「SANKEILOGI府中」 竣工 ～防災拠点を整備し、地域に貢献する物流施設～

株式会社サンケイビル（本社：東京都千代田区大手町、代表取締役社長：飯島一暢、以下「当社」という）と J A 三井リース建物株式会社（本社：東京都中央区銀座、代表取締役社長：工藤真樹）は、東京都府中市武蔵台において「SANKEILOGI（サンケイロジ）府中」を 2024 年 9 月 30 日に竣工いたしましたのでお知らせいたします。

本物件は「SANKEILOGI」シリーズの第 4 弾であり、地上 4 階建て、延床面積約 39,617 m²のマルチテナント型の物流倉庫として、物流施設の供給が少なく利便性の高い府中エリアに誕生しました。

中央自動車道「国立府中 IC」より約 3.6 km、東京都心まで 30 km 圏内という立地特性をいかして幅広い物流ニーズに対応可能です。また、地震などの大規模な災害が発生した際の防災活動の拠点として機能する自主管理公園の整備や、敷地内に現存している府中市の遺跡登録を受けた「横海道北 1 号塚」を保護し一般に開放することで、地域に貢献する物流施設を目指してまいります。

【SANKEILOGI 府中の特徴】

- ① 配送効率の高いスロープ型を採用、働きやすさも備えた建物仕様
- ② 有事の際に防災拠点として機能する自主管理公園を整備
- ③ 敷地内に現存する遺跡を保護し、歴史を後世に伝える取り組みを実施



外観

■【SANKEILOGI 府中の特徴】

①配送効率の高いスロープ型を採用、働きやすさも備えた建物仕様

本物件は、東京都心まで 30 km 圏内と近接していることから都心配送の拠点のみならず、最寄りの国立府中 IC を利用して広域配送の拠点としてもご利用いただけます。また JR 武蔵野線「北府中駅」から徒歩約 10 分と、物流施設の立地としては通勤アクセスが良く、従業員確保の面でも魅力的なエリアです。

2 階に繋がるスロープを設置することで 1 階と 4 階、2 階と 3 階での 2 層使いが可能であり、効率の高いオペレーションを実現しています。また、4 階には富士山を望めるテラスを併設した共用ラウンジを設けることにより、そこで働く方々が心身共にリフレッシュできる環境を提供いたします。



共用ラウンジ

②有事の際に防災拠点として機能する自主管理公園を整備

本物件では、地震などの大規模な災害が発生した際に、防災活動の拠点として機能することを目指した自主管理公園を敷地北側に設置しました。公園にはかまどベンチやマンホールトイレ、災害対応ベンダー等を設置するほか、公園側からもアクセス可能な災害用備蓄倉庫を配置。水や食料、毛布・発電機等を備えて、有事の際には従業員に限らず近隣の方々にもご利用いただけます。また、建物内の共用部には災害用備蓄スタンド (BISTA) を設置しております。



自主管理公園



マンホールトイレ



防災備蓄倉庫



災害用対応スタンド (BISTA)

③敷地内に現存する遺跡を保護し、歴史を後世に伝える取り組みを実施

本物件の敷地内には、中世後期頃に構築され、府中市の遺跡登録を受けている「横海道北1号塚」が現存しています。これまで何度か発掘調査等が行われてきましたが、従前この敷地が事業法人の所有地であったこともあり、一般の方が実際に遺跡を見学するのは難しい状態にありました。そこで今回の開発にあたり、遺跡を保存できるよう建物を配置するとともに、一般の方がご見学いただけるよう公園から遺跡までアプローチできるように整備しました。



横海道北1号塚

■SDGs（持続可能な開発目標）への貢献について

本リリースの取り組みは、SDGsにおける以下の目標に貢献しています。



- 目標 7：省エネ、長寿命の LED 照明を設置し、消費エネルギーの効率化を行います。
目標 8：従業員用カフェテリアを設置し、働く方に配慮した快適な空間を提供します。
目標 11：自主管理公園を設置し、近隣の住民に開放します。
目標 12：場外搬出土を極力減らすための設計・施工計画とします。
目標 13：防災備蓄倉庫を設置し、災害時の非常用品を備蓄します。

■概要

名称	SANKEILOGI 府中
所在地	東京都府中市武蔵台 1-1-3
交通	中央自動車道「国立府中」IC約 3.6km JR 武蔵野線「北府中駅」徒歩約 10 分
敷地面積	16,876.98 m ² (5,105.29 坪)
延床面積	39,616.85 m ² (11,984.10 坪)
構造・規模	RC+S 造、地上 4 階建
設計・施工	前田建設工業株式会社
着工	2023 年 7 月
竣工	2024 年 9 月 30 日

■広域地図



■狭域地図



■当社物流施設開発プロジェクト ※2024年9月末時点

名称	所在地	竣工年月	敷地面積	延床面積	建物構造・階数
SANKEILOGI柏の葉	千葉県柏市柏の葉	2022年3月	5,313.90㎡	11,049.21㎡	S造、地上4階
SANKEILOGI厚木	神奈川県厚木市恩名	2022年8月	6,841.60㎡	14,054.62㎡	S造、地上4階
SANKEILOGI摂津※	大阪府摂津市鶴野	2022年9月	7,318.82㎡	14,778.35㎡	S造、地上4階
MCUD南吹田※	大阪府吹田市南吹田	2023年12月	約34,826㎡	約86,422㎡	S造、地上5階
MCUD小牧北※	愛知県丹羽郡扶桑町	2024年4月	約36,793㎡	約43,706㎡	S造、地上2階
長岡京物流センター※	京都府長岡京市神足典葉	2024年4月	7,428.98㎡	15,355.5㎡	RCS造、地上4階
SANKEILOGI府中	東京都府中市武蔵台	2024年9月	16,876.98㎡	39,616.85㎡	RC+S造、地上4階
(仮称) 川越物流再生計画	埼玉県川越市芳野台	2024年10月 リニューアル完了(予定)	約5,704㎡	約4,780㎡	S造+RC造、地上2階
(仮称) 坂東物流再生計画	茨城県坂東市幸神平	2025年1月 リニューアル完了(予定)	約14,999㎡	約16,693㎡ (2棟計)	倉庫 S造、地上2階 事務所 S造、地上3階
(仮称) SANKEILOGI仙台泉	宮城県富谷市上桜木	2025年10月 (予定)	約8,651㎡	約15,185㎡	S造、地上4階
(仮称) 神戸市北区鹿の子台計画	兵庫県神戸市北区鹿の子台	2025年10月 (予定)	約11,005㎡	約21,481㎡	S造・地上4階
(仮称) 戸田物流計画	埼玉県戸田市喜沢南	2026年初旬 (予定)	約4,732㎡	約10,519㎡	S造、地上4階
(仮称) 春日部物流計画	埼玉県春日部市下柳	2027年3月 (予定)	約5,593㎡	約12,492㎡	S造、地上4階
(仮称) 千葉市新港物流計画※	千葉県千葉市美浜区新港	2027年5月 (予定)	約25,152㎡	約54,552㎡	S造、地上4階
(仮称) 川口市領家物流計画	埼玉県川口市領家	西物件 2027年4月 (予定)	約3,355㎡	約5,106㎡	S造・地上3階
		東物件 2027年7月 (予定)	約13,448㎡	約30,994㎡	S造・地上4階
(仮称) 北松戸物流計画	千葉県松戸市上本郷	2027年6月 (予定)	約15,411㎡	約34,044㎡ (2棟計)	S造・地上4階 S造・地上5階

※共同事業

＜リリースに関するお問い合わせ先＞
株式会社サンケイビル 広報課
TEL：03-5542-1313

＜物件に関するお問い合わせ先＞
株式会社サンケイビル 新規事業開発部
TEL：03-5542-1374